



宇都宮ロータリークラブ会報

- 宇都宮ロータリークラブ 会長 町田卓大・幹事 大矢裕啓
テーマ「ロータリーの『縁』(えにし) ～ロータリーを成長させよう～」
 - 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マロニー
テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」
 - 国際ロータリー第2550地区 2019～2020年度ガバナー 川嶋幸雄
テーマ「ロータリーは世界をつなぐ」
- 例会日/火曜日 12:30 会場/宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町 5-12
事務所/宇都宮市江野町 1-12 栃木実業ビル2F TEL 028-666-0555
E-mail u-rc01@silver.plala.or.jp FAX 028-666-0333

(2019年) 令和元年 12月24日 2019～2020年度 No 22 (第3316回会報)

会員数 109名 出席者数 70名 出席率 70%

ビジター紹介 (親睦活動委員会 北上和博委員)

熊倉学様 (ゲストスピーカー) 第2550地区ロータリー財団委員会 補助金委員会委員長

会長挨拶 (町田卓大会長)

今日は、12月最後の例会となりました。早いもので、今年度も残すところ半年です。何とか頑張りたいと思います。先日、二荒山に行ってきました。厄年の表を見ましたら、本厄はすでに終わり後厄でした。皆様、お体に気を付けて、来年1月7日にグランドホテルでお会い致しましょう。理事会・クラブ協議会・例会・新年会と続けて行います。会場を間違えの無いよう、よろしくお願い致します。

幹事報告 (神宮厚副幹事)

1月7日(火)第1例会は、宇都宮グランドホテルで開催です。開会時間は、18時からです。その後、新年会を行います。理事会は、14時30分から、クラブ協議会は16時から行いますので、各委員長様宜しくお願い致します。

快出席祝 (出席委員会 長谷部周彦委員)

佐藤行正会員 (27年) 青木栄久会員 (16年) 新井将能会員 (6年) 太田周会員 (6年)

社会奉仕委員会報告 (三井勝滋委員長)

先週に引き続き、沖縄首里城火災復興の義援金募金を今週も行います。皆様のご協力をお願い致します。

国際奉仕委員会報告 (飯村悟委員長)

本日卓話を頂きます財団に関しまして、当クラブの委員会として会員の皆様にお話をさせていただきます。年間のロータリー財団への寄付目標は、1人年間18,000円です。その内の1万円は後期の会費からお預かりいたします。米山記念奨学会への寄付は、前期会費より1万円お預かり致しました。会費12万円と合わせまして、それぞれ半期ごとに13万円の会費をお預かりしております。財団として8千円の不足となりますので1月の後半から、委員会よりご寄付のお願いを致します。又ポリオプラスの事業に1人30ドル、それぞれお願いをしたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。

ニコニコボックス委員会報告 (荒井規雄副委員長)

誕生祝：森田浩敏会員 熊本勇治会員
結婚祝：佐々木英典会員 篠崎昌平会員
快出席祝：新井将能会員 太田周会員
配偶者誕生祝：森田浩敏会員

和田均会員：12月11日国土交通大臣より旭日双光章を授与されました。

宮中豊明殿にて天皇陛下より拝謁を賜りました。身の引き締まる思いでした。

お祝いのお言葉をいただきました皆様、有難うございました。

天皇陛下拝謁までの待ち時間が長く、皆さん大変お疲れの様子でした。私も、です。

菊地正敏会員：先週夜間例会妄念会のビンゴゲームで、1等賞を頂きました。有難うございました。

石島洋会員：音羽レストランでの例会、ドタキャンしました。葬儀疲れだと思います。

木村正樹会員：米山功労者表彰として。

田崎秀穂会員：米山功労者表彰を受領しました。

印出井敏英会員：12月10日、3人目の孫が誕生しました。

篠崎昌平会員：10ヶ月ぶりに戻って参りました。又宜しくお願い致します。

三井勝滋会員：社会奉仕委員会より「さんま祭り」の義援金で、12月15日（日）

児童養護施設「きずな学園」で、クリスマスパーティーを楽しく盛大に行う事が出来ました。皆様のご協力を有難うございました。

猪瀬和人会員：1年間大変お世話になりました。来年もよろしくお願い致します。

プログラム紹介（プログラム委員会 伊原修委員長）

本日のゲストスピーカーは、熊倉学様です。ご出身は、旧二の宮町です。今は、真岡市です。ご職業は、宇都宮市内で熊倉歯科医院を開業されています。宇都宮陽北ロータリークラブ所属です。1995年入会のチャーターメンバー、ロータリー歴は24年です。1995年2008年に、クラブの会長を務められています。2011年地区の広報委員長、2012年GSEの団長でフランス・リヨンに行かれています。2018年から地区財団委員会補助金委員会委員長を務めております。現在2550地区第3分区グループAのガバナー補佐です。本日の演題は「ロータリー財団2つの補助金について」です。宜しくお願い致します。

卓話「ロータリー財団 2つの補助金について」

第2550地区ロータリー財団委員会 補助金委員会 委員長

第2550地区第3グループA ガバナー補佐

宇都宮陽北ロータリークラブ

熊倉学様

皆様、こんにちは。只今、過分なご紹介を頂きました。宇都宮陽北ロータリークラブの熊倉です。私は大学で講義をしています。ですが、今ここでお話をすることに大変緊張をしています。どうか、優しい眼差しで聞いて頂ければと思います。今日は皆様のお手元にレジメをお配り致しております。そこには補助金だけでなく、ポリオの事も書かれています。後で、参考にして頂ければと思います。

2550地区の財団委員会は、8つの委員会に分かれています。その中に補助金委員会があります。補助金委員会の中では、地区補助金とグローバル補助金を扱っています。以前、財団の補助金は2つありました。2013年に未来の夢基金という事を発しまして、補助金を使いやすくなる様に補助金の分配率が上がりました。以前は20%でした。未来の夢基金が始まってから、80%以上が地区に還元され、いわゆる補助金として使えるようになりました。財団の正式名称は、国際ロータリー財団です。つまり国際ロータリー、RIインター



ナショナルの中にあるという事です。ロータリーのほとんどの奉仕活動の財源は、全部財団からの出費です。皆様方のご寄付で、全てまかなっているという事です。1917年アーチ・クランプさんが「世界で良い事をする為に、基金を作ろう」と設立をしました。これが、財団の前進になりました。1928年基金の名称を改め誕生したのが、ロータリー財団です。私達に直接関係あるものとして、1つ目は地区補助金、2つ目はグローバル補助金です。宇都宮ロータリークラブさんは、地区補助金とグローバル補助金を申請されているので、ご存知と思います。補助金申請をするには、事前に財団委員会が開催する補助金管理セミナーに出席、そしてクラブ覚書の提出が必要となります。グローバル補助金は、2ヶ国以上のクラブの間で行う3万ドル以上のプロジェクトです。ワールドファンドです。地区活動資金から、最高1万5千ドル拠出されます。地区補助金は、3年前の年次基金の半額が戻り、その内50%が地区補助金（目安は返事基金の25%）となります。国内・海外を問わず使用できます。地区資金からの提供です。地区が管理している資金ですので、使い勝手は地区補助金の方が良いかなと思います。次に申請の仕方です。グローバル補助金は、地区補助金を通らず、ダイレクトにオンラインで財団へクラブの方から申請をして頂きます。地区補助金の申請は、地区補助金委員会に提出していただく事になります。地区が管理している地区補助金は、委員会で書類の不備があるかどうかを確認するだけです。次に重点分野の要件です。グローバル補助金は、6つの重点分野に適合するプログラムである事が条件となります。管理委員会の方から「これでは、駄目だ」と言われる事が良くある様です。作文に労を要するようです。地区補助金はそのような事は有りませんので、非常に使いやすいです。次にパートナーシップの要件です。グローバル補助金は、実施国と支援国が必要となります。持続可能性の要件は、やりっぱなしではないという事です。地区補助金は、端末では出来ません。要件は、後追い調査が出来る様でなければいけません。地区補助金には、有りません。どうでしたか？と言う記入項目覧は、報告書の中にあります。奨学金におきまして、グローバル補助金は大学院レベルと書かれていますが3万ドルです。国際財団活動資金(WF)から地区財団活動資金(DDF)と同額拠出されるので、合計6万ドル迄出資可能という事になります。地区補助金に関しましては、学費レベル不問と書いてあります。国内で50万円、外国に行く場合100万円となっています。2550地区では、奨学金外国へは1名分100万円、国内2名分100万円、合計200万円を予定しております。これは、3年前の積立金が戻ってきます。3年後に、その内200万円は奨学金にあてる予定になっています。例えば700万円戻ってきたとします。皆様に分配出来るのは、500万円になります。

(その中に事務手続き他3%がかかります)この補助金は、支援システムを取っています。皆様からの寄付金・皆様からの温かい浄財です。年次基金は100ドルです。日本は、150ドルでお願いをしております。次に恒久基金・ポリオプラス基金です。ポリオプラス基金は、使途指定金です。年次基金は、元金です。3年後に返ってきます。恒久基金は、利息が入ってきます。この利息は、プールされます。

年次基金はシェアシステムにより、半分は国際財団活動資金(WF)にゆき、半分は地区財団活動資金(DDF)にゆきます。さらに地区財団活動資金の半分が地区補助金(25%)になり、残りの半分がグローバル補助金になります。シェアシステムに集まったお金の25%が地区補助金として皆様方に分配できるお金です。分配割合は国際財団活動資金:地区補助金:グローバル補助金=50%:25%:25%です。11月に8クラブに説明させて頂き、今年は宇都宮ロータリークラブさんが最後です。年明けに、さつきロータリークラブさんへ説明に伺う予定になっております。国際財団活動資金は、色々なところに分配され増額する為の資金になっております。その全額が、ロータリー補助金として世界で良い事をする為の活動にあてられます。国際財団活動資金の使途はロータリー財団が決定します。地区財団活動資金の使途は、各地区のロータリー財団委員会が決定します。地区へゆきますので、自由度が高いです。地区補助金は、約100万円前後、予算額から余ります。今年度、26の申請がありました。実際には、その他に3クラブからの申請がありました。締め切りに間に合わず、この3クラブにはご遠慮頂きました。3月25日、4月25日、5月末と締め切り日を増やしております。ご希望のクラブさんは、3月25日迄に覚書契約書を提

出して頂きます。次に事業の申請書を4月25日迄に提出して頂きます。クラブから預かった申請書を確認させて頂き、クラブにお戻し致します。その後6月位まで、事務手続きがメールで行われます。この際、余ったお金は国際ロータリーに戻します。次年度繰越金として地区財団活動資金に組み込まれ、グローバル補助金として利用されます。他に、平和フェロー・ポリオがあります。1人30ドル、1745人分です。中々寄付が集まりません。30ドルの人数分、不足分を支払っております。平和フェローは皆様方からの寄付ではなく、ここのお金を使わせて頂いております。地区補助金は、非常に使いやすい補助金です。国内外の地域社会のニーズに取り組む、比較的規模の小さい短期の活動に使われます。身の回りの社会奉仕事業、国内外の奨学金等、地区は金額の少ない額を申請する場合グローバル補助金として使用しています。例えば、2015年皆様方から浄財を頂きました。3年の運用後、元金が戻ります。それを地区補助金とファンドに分け使用するシェアシステムになります。3年に満たないクラブで奨学金の申請をしましたが、3年前に寄付がされていなかったのでは却下になった例がありました。ですが、他のクラブが引受けてくれまして、奨学生としてアメリカへ行くことが出来たという事で、上手く収まりました。ポリオ撲滅恒久基金の寄贈、6つの重点項目の寄贈、これは使途を指定して寄付する寄付金の事ですので、これ以外には使えません。ロータリーのRIプロジェクト・ポリオプラスプロジェクトが終了する迄、ポリオが終息する迄は他を検討しないという強い意志の表れだと思います。36ヶ月間発症が無い期間が続きますと、全滅とはなりません。時間のかかる事です。

宇都宮ロータリークラブの皆様にも少しでもお役に立てればと、お話をさせて頂きました。ご清聴を有難うございました。

【今日の食事】



ハンバーグ
サラダ
野菜のコンソメスープ
ライス
コーヒー

【12月卓話】

12月24日(火)「ロータリー財団2つの補助金について」

熊倉学様 第2550地区ロータリー財団委員会 補助金委員会 委員長

12月31日(火) 休会

【1月卓話】

1月7日(火) 箏・三味線演奏

田代恭子様(箏・三味線演奏家) 金田昌山様(尺八演奏家)

1月14日(火) 未定

高橋克法様(参議院議員)

1月21日(火) 会員卓話

菊野利幸会員 みずほ証券(株) 宇都宮支店長

1月28日(火) 特別休会

会報担当：門脇 恒一 会員

画像担当：柴田 彰夫 会員